

19 授乳及びおむつ替えの場所

■基本的な考え方■

乳幼児連れでの利用が多い施設には、授乳等ができる場所を設置する。特に授乳をする際に外部から見通せないように配慮する必要がある。

整備基準	目標となる指針
19 授乳及びおむつ替えの場所 6の項〔便所〕1の(9)イ及びウに掲げる公益的施設（イに定める施設にあっては用途面積の合計が5,000平方メートルを超えるもの、ウに定める施設にあってはイに定める施設の用途面積の合計が5,000平方メートルを超えるものに限る。）には、次に定める構造の授乳及びおむつ替えの場所を設けるとともに、当該場所の出入口の付近に、その旨を見やすい方法で表示すること。 (1) 乳児に授乳を行うためのいす及び授乳を行う際に荷物を置くための設備その他これに類する設備を設けること。 (2) ベビーベッドを設けること。 (3) 授乳を行うためのスペースは、壁、固定式のついたて等により外部から見通しのできないものであること。	17 授乳及びおむつ替えの場所 不特定かつ多数の者が利用する公益的施設には、次に定める構造の授乳及びおむつ替えの場所を設けるとともに、当該場所の出入口の付近に、その旨を見やすい方法で表示すること。 (1) 乳児に授乳を行うためのいす及び授乳を行う際に荷物を置くための設備その他これに類する設備を設けること。 (2) 2以上のベビーベッドを設けること。 (3) 給湯設備を設けること。 (4) 洗面器又は流し台を設けること。 (5) 授乳を行うためのスペースは、壁、固定式のついたて等により外部から見通しのできないものであること。

整備基準の解説
●整備の対象 次に掲げる公益的施設並びにその複合施設で用途面積の合計が5,000㎡を超える施設には、授乳及びおむつ替えの場所を設ける。
設置対象となる公益的施設 ①病院・診療所及び助産所、②官公庁の庁舎、③公益事業の営業所等、④文化施設、⑤集会施設、⑥飲食店、⑦百貨店・マーケットその他物品販売業を営む店舗、⑧体育館・ボウリング場・スケート場・水泳場・スポーツの練習場その他類似施設、⑨劇場・映画館・観覧場その他類似施設、⑩展示場その他類似施設、⑪ダンスホール・遊技場・マージャン屋・ぱちんこ屋・カラオケボックスその他類似施設、⑫公衆浴場、⑬ホテル・旅館その他類似施設

項 目	解 説
(1) 荷物を置くための設備等	○具体的には、棚やテーブル等を設置する。
(3) 壁、固定式のついたて等	○授乳を行うためのスペースは、外部からの視線を遮る必要があることから、壁、固定式のついたて、カーテン等によりおむつ替えの場所及びその他のスペースと区分する。 ⇨図1参照 ○授乳及びおむつ替えの場所が、1組利用の小規模のものである場合は、その場所全体が廊下等他のスペースと区分されていればよい。

目標となる指針の解説

●整備の対象

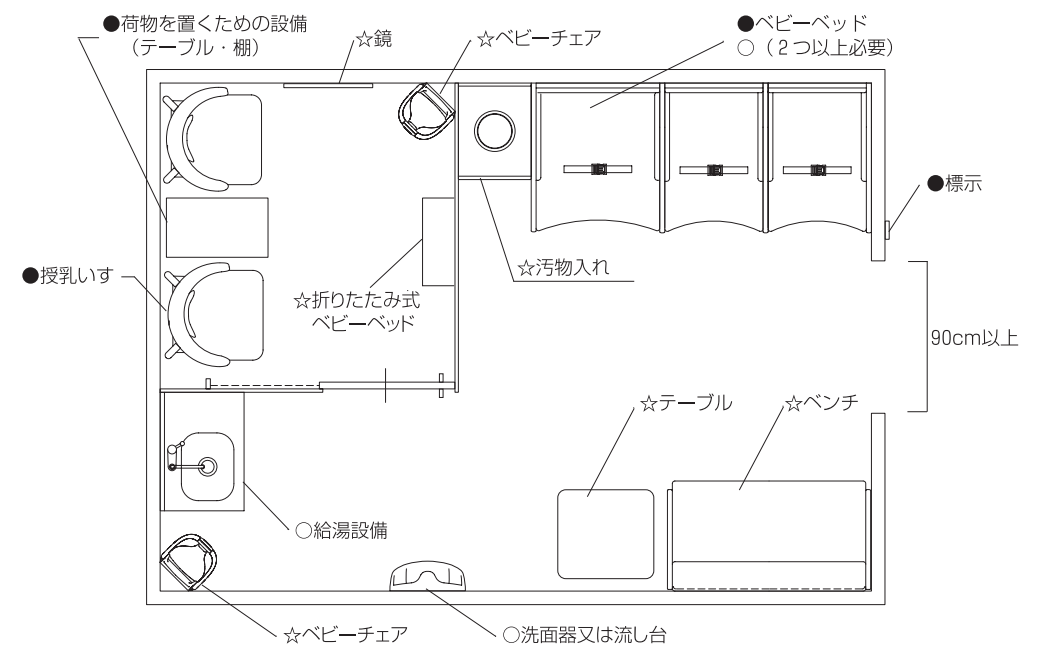
不特定かつ多数の者が利用する公益的施設に設置する授乳及びおむつ替えの場所を乳幼児連れでの利用者に配慮した構造とする。

項 目	解 説
(3)給湯設備	○調乳に適した温度(50℃程度)でかつ殺菌されたお湯を供給できる設備を設置する。
(4)洗面器又は流し台	○乳幼児の世話をする際に、手などを洗うことができる洗面台などを設置する。

配慮事項

項 目	解 説
スペース	○乳幼児連れでの利用者はベビーカーの他多くの荷物を携行している場合が多いので、ゆとりのあるスペースを確保する。
ベビーチェア等	○調乳など授乳を行うための準備をしている間、乳幼児を安全に座らせておくことができるようにベビーチェアや首が座っていない乳児を安全に寝かせておくことができるベビーベッドを設置することが望ましい。 ○ベビーチェアやベビーベッドを設置する場合は、乳幼児の同行者の視界の届く範囲に設置する。
鏡	○授乳後の身づくり等のために設置する。
いす、ベンチ	○適宜、おむつ替えの場所にも設置する。

授乳及びおむつ替えの場所の設計例（図1） ●整備基準 ○目標となる指針 ☆配慮事項



案内標示の例（図2）

